
【VS5戦士】？

白銀 龍狼

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

【V S 5 戦士】？

【コード】

N O 6 7 1 B A

【作者名】

白銀 龍狼

【あらすじ】

【V S 5 戦士】の第2回目、クリスマス&お正月スペシャルです。

誹謗・中傷・荒らしなどは強くお断りします。

(1) ゲストチームは？ (前書き)

あけましておめでとございませすー!!

今年も『【V55戦士】シリーズ』をよろしくお願いします。

使用記号一覧

それぞれ、以下の意味を表します。

【	章
「	セリフ
『	強調
○	付け足し
「	思っていること
○	チーム名
㊦	テロップ
「	振り仮名
⋮	少しの間
	長い間
	詳細

(1) ゲストチームは？

リンク

「V S 5 戦士、スペシャル!!」

/

イエーイ!!

パチパチパチパチ……

\

ヨッシー

「クリスマスとお正月と言うことで、『V S 5 戦士』スペシャルです
すね!!」

ヨッシー、いつも以上に興奮中。

リンク

「そうだな。

皆の今年頑張ったことは？」

興奮をおさえているリンク。

ピット

「やっぱり、仕事ですね!」

この日が待ち遠しかった、ピット。

カービィ

「僕は食べること！」

いやし系の丸いピンク玉の、カービィ。

今回はいつもと違うからか、緊張しているようだ。

リンク

「カービィらしいな！」

/

アハハ……

\

カービィ

「だって〜」

ヨッシー

「そういえば、マリオさんが見当たりません。」

辺りをキョロキョロと見ながら言っ、ヨッシー。

ピット

「そう言われてみれば、そうですね……。」

ピットも、ヨッシーのように辺りを見渡す。

リンク

「観客席にいたりしてな。」

/

アハハハハ……

＼

「マリオは別の仕事です。」

ピット

「今日のゲストチーム、誰なんでしょうか？」

カービィ

「強いのかな？」

ヨッシー

「それではお呼び致しましょう、ゲストチームの方々です！ どうぞ！」

「?????チーム

フォックス

ソニック

・ファルコン

・シーク

・ピチユー

?????チーム

トゥーンリンク

コドモリンク

・ピカチュウ

・オリマー

・Mr.ゲーム&ウオッチ

?????チーム

ガノンドロフ

マルス

・ドンキー

・クッパ

・スネーク

?????チーム

メタナイト

ウルフ

・デデデ

・ワリオ

・タブー

?????チーム

ピーチ

ゼルダ

・ナナ（アイスクライマー）

・プリン

・サムスヨッシー

「たくさんいますよ！」

龍狼さん、どれだけ呼んだんですか?!」

「26人です。」

リンク

「1チームずつ紹介していこうぜ!」

テンション なリンク。

ピット

「最初は、リーダーのフォックスさんひきいる、
スプリンターチ
ーム です！」

/

イエーイ！

パチパチパチパチ……

\

「 スプリンターチーム

フォックス

ソニック

・ファルコン

・シーク

・ピチユー

」

フォックス

「出るのは、初めてだな。」

冷静なフォックス。

ソニック

「頑張るぞ〜！」

やる気十分なソニック。

ファルコン

「勝ってみせるぞ!」

勝つ気満々のファルコン。

シーク

「一度、出てみたかったからな。」

願いがなくなって、嬉しそうなシーク。

ピチユー

「2回目は勝つよ!」

登場2回目のピチユー。

以上、5名が スプリンターチーム として参加。

カービィ

「勝つ自信は?」

フォックス

「もちろん、あるな。」

ピット

「『スプリンター』って、どっいう意味ですか?」

ソニック

「『短距離走者』という意味だぜ!」

リンク

「なるほどな。」

今回はよろしくな!」

スプリンターチーム

「よろしくお願いします!」ピット

「続いて、トゥーンリンクさんひきいる 低身長チーム です!」

/

イエーイ!!

パチパチパチパチ……

\

「 低身長チーム

トゥーンリンク

コドモリンク

・ピカチュウ

・ピクミン&オリマー

・Mr.ゲーム&ウォッチ」

トゥーンリンク

「子供だから、低身長なのは当たり前じゃん!」

さっそく突っ込んだ、トゥーンリンク。

コドモリンク

「低身長って、不利な気がする……。」

ハンデを忘れている、コドモリンク。

ピカチュウ

「久しぶりだなあ。」

第1回目の放送をなつかしがる、ピカチュウ。

オリマー

「ピクミン達も頑張ろうね？」

ピクミン達は出れないことを忘れている、オリマー。

Mr.ゲーム&ウオッチ

「やる気がわいてきました。」

会場を見てやる気がわいた、Mr.ゲーム&ウオッチ。

以上、5名が 低身長チーム として参加。

ヨッシー

「勝つ自信はありますか？」

トウーンリンク

「もちろん！」

カービィ

「ハンデがあるから大丈夫だね！」

コドモリンク

「あ、ハンデがあるんだった!!！」

マルス

「このチームなら勝てる！」

チームワークバツチりと、間接的に言った、マルス。

ドンキー

「バナナ食べたい……。」

バナナが大好きな、ドンキー。

クツパ

「大丈夫か？」

何かを心配している、クツパ。

スネーク

「シヨートタイムだ！」

ダンボールが大好きな、スネーク。

以上、5名が 高身長チーム として参加。

ヨッシー

「皆さんは『高身長』なので、有利かもしれませんね！」

マルス

「そうだね。」

ガノンドロフ

「確かにな。」

ピット

「負けませんよ!」

ヨッシー

「今回は、皆さんよろしくお願いします。」

高身長チーム

「よろしくお願いします!!」「リンク

「続いているチームは、悪役チームの皆さんだぜ!」

/

イエーイ!

パチパチパチパチ……

\

「悪役チーム

メタナイト

ウルフ

・デデデ

・ワリオ

・タブー

!？」

メタナイト

「ついにこの時がきたか。」

星のカービィの悪役(?)、メタナイト。

ウルフ

「勝ってみせる。」

スターフォックスの悪役、ウルフ。

デデデ

「頑張るぞ。」

星のカービィの悪役、デデデ。

ワリオ

「お金〜!!」

マリオの悪役、ワリオ

タブー

「フハハハ……ついにこの時がきたのか……。」

スマブラメンバー皆の悪役、タブー。

以上、5名が 悪役チーム として参加。

ピット

「ワリオさん以外の方々は、本当は優しいんですよね?」

リンク

「確かにな。」

あれ、ワリオって誰だっけ?」

ウルフ

「俺らのチームに、そんなヤツはいないぜ？」

ワリオ

「いるだろ〜ココに!!」

カービィ

「それはおいといて、4人とも『悪役』だね！」

メタナイト

「そうだな。」

ワリオ

「俺様は?!」

ヨッシー

「今回は、4人ともよろしくお願いします!!」

(ワリオをのぞく)

悪役チーム

「よろしくお願いします!!」

ワリオ

「無視するな〜!!」ヨッシー

「最後のチームは、プリンセスチームです!!」

/

イエーイ!

パチパチパチパチ……

\

「プリンセスチーム

ピーチ

ゼルダ

・ナナ

・プリン

・サムス

」

ピーチ

「女の意地を見せてやりましょう!」

クッパによくさらわれる、ピーチ。

ゼルダ

「頑張りましょう!」

ガノンドロフによくさらわれる、ゼルダ。

ナナ

「ポポがないけど、頑張らなくちゃ!」

ポポの双子の妹、ナナ。

プリン

「頑張らなくちゃ!」

丸くてうすいピンク玉の、プリン。

サマス

「唯一の女チームね、私達。」

ゼロスーツ姿の、サマス。

以上、5名が プリンセスチーム として参加。

ヨッシー

「皆さん、本当に『プリンセス』ですね。」

ピーチ

「あら、わかってるじゃないの。キャッ！」（照）

リンク

「ゼルダ、お互い頑張ろうな?!」

ゼルダ

「は、はいッ!!」

カービィ

「今回は、ヨロシクね ！」

プリンセスチーム

「ヨロシクお願いします!!」「リュウウウ

「5戦士チームの皆さん、今回は、5戦士チームが1人たりないの
で、ゲストをお呼びしています!!」

呼んであげて下さい!!」

ピット

「わかりました！」

それではお呼びしましょう！

今回の5戦士チームのゲストは、この方です！ どうぞー！」
今回の5戦士チームのゲスト。

その人(?)は……。

ファルコ

「よろしく。」

ファルコだ！！

リンク

「マリオよりは頼りになりそうだな。」

ファルコ

「おう、頑張るぜ！」

ビット

「これでやっと、全チームがそろいましたね！」

ヨッシー

「さっそく、第1ゲームに参加しよう！」

あ、セリフ取られた。

(1) ゲストチームは？ (後書き)

シークとゼルダは違う人物としています。

また、書き方は次の章以降、変わります。

ちなみに、作者の皆さんをこの小説に出す予定は、要望が無い限り一切ありません。

また、6チームありますが、途中で脱落などは考えていません。

今回出れなかったスマブラメンバーは、『マリオ』・『ルイージ』
・『Dr. マリオ』・『デイディー』・『ミュウツー』・『レッド』
(ポケモントレイナー)』・『リザードン』・『ゼニガメ』・『フシギソウ』
・『ルカリオ』・『ネス』・『リユカ』・『ポポ』・『ロイ』
・『アイク』・『ロボット』・『マスターハンド』・『クレイジーハンド』
の計18キャラクターです。

(1) ルール説明(前書き)

第1ゲームは、スマッシュビュビンゴです!!!

みんな

「頑張るぞ!!」

(1) ルール説明

ヨッシー

「第1ゲームは、『スマッシュビンゴ』です！」

/

イエーイ!

パチパチパチパチ……

\

VS5戦士、最初の対決は『スマッシュビンゴ』からはじまります。

ルールを説明します。

20メートル先の5×5マスに並べられた計25枚のパネルを、テニスラケットでマシンから出てくるボールをはね返し、パネルに当てるゲームです。

ボールは各チーム10球、つまり1人2球です。

なお、10球のうち1球は、当たったパネルと上下左右をうちぬく、ゴールドボールです。

ボールは1人ずつはね返します。

2枚抜きは出来ません。

25枚のパネルのうち、何枚かはアイテムパネルです。

パネルは1枚につき10ポイント、ビンゴすれば1ビンゴにつき50ポイント獲得です。

「【今回の

アイテムパネルの位置】

1	2	3	4	a
b	7	8	9	10
1	1	2	c	14
1	6	7	8	9
e	2	2	3	4
				5
				d

a} eがアイテムパネルです。

「

(1) ルール説明(後書き)

次話も楽しみにして下さるい!

ヨッシー

「次話は、私達 5 戦士チームの『スマッシュビンゴ』ですね!
」

そうだね! 頑張っ

ヨッシー

「言われなくても、頑張りますよ!」

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0671ba/>

【VS5戦士】？

2012年1月2日19時51分発行